

『ふるさと夢・未来プロジェクト』
令和5年度 ふるさと夢未来講演会

学校教育課 学事・魅力化推進室

1. 本事業について

- 本事業は、将来の「ふるさと」を担う人材育成をめざした、大田市の「おおだ教育魅力化推進事業」のなかの中学校・高等学校交流事業の取組である。

2. 目的

- 夢をもち希望をもって努力することによって、夢を実現した実践者の話を聞いたり、「夢・未来・挑戦」をテーマに意見交換したりすることにより、「夢をもつこと、夢実現に向かって努力すること」の大切さについて学ぶ。

3. 日時 令和5年6月16日（金）14：00～15：40

①開会行事（あいさつ・講師紹介）	14：00～14：05
②講演	14：05～15：55（50分）
③ワークショップ	15：05～15：35（30分）
④閉会行事（謝辞・あいさつ）	15：35～15：40

4. 会場 邇摩高等学校 体育館

5. 講師

内閣府 地域活性化伝道師

UROCO 代表 伊東 将志 氏



- 三重県尾鷲市出身 ■ 株式会社温泉道場 監査役
- 株式会社旅する温泉道場 取締役
- 一般社団法人「つちからみのれ」ファウンダー

- ・地域の商工会議所に入社後、熊野古道が世界遺産登録されたことをきっかけに、設立されたまちづくり会社に出向、のちに移籍。
- ・「町ならでは」のまちづくりを行う集客交流のお店として、いまだけ、ここだけ、これだけをテーマにした事業を展開。
- ・少子高齢化の課題に対しては、地域の食文化の継承を目指したお母ちゃんのランチバイキングを手掛け、食アメニティコンテスト農林水産大臣賞を受賞。
- ・2022年からは、地域の電力会社の撤退に伴い、変わりゆく街に呼応し、脱炭素と教育をテーマに一般社団法人「つちからみのれ」を設立。新たな挑戦を始める。

6. 演題 『 みんなで創る大田の未来 ～好きなコトを仕事にする～ 』

7. ワークショップ 『 大田のニュースメーカーは君だ！ 』